

再受験生のための合格戦略 vol.1
 基本書フレームワーク講座の
 「フレームワーク」と「ツボ」

リーダーズ総合研究所
 山田斉明

はじめに



STEP1
 “理解”

STEP1 “理解”①



STEP1 “理解”②



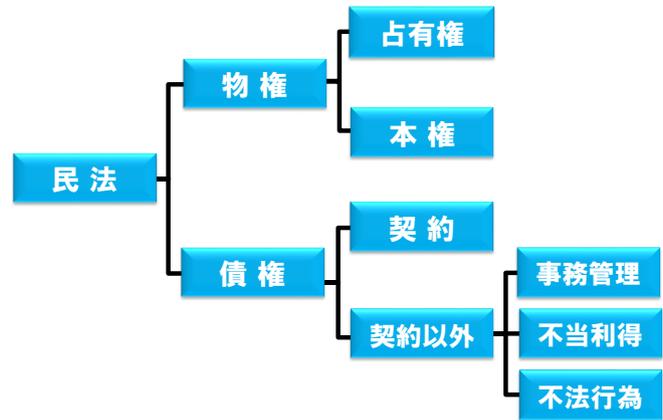
STEP1 “理解”③

- 1 体系的理解
 - ☞ 森から木、木から枝、枝から葉へ
- 2 判例の理解
 - ☞ 判例問題の増加
- 3 出題予想
 - ☞ 問題作成者との「対話」

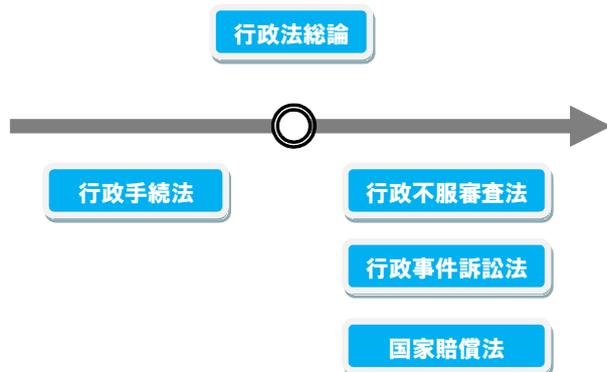
STEP1 “理解”④

講義の中での条文の読み込み、基本書の読み込みによって、まずは森＝全体像を把握します。先生の講座を受講するまで、法律初学者の私の知識は、葉の知識の寄せ集めでした。しかし、森から木、木から枝、枝から葉という知識を身につける事により、法律の森で迷子にならない方法を身につけることができ、例えば、本試験で未知の問題が出題されても、森＝全体像からの応用で、正答を導くことができました。そして、この思考力こそが、実務家となった今日も行政書士としての私の礎となっています。

STEP3 “理解”⑤



STEP3 “理解”⑥



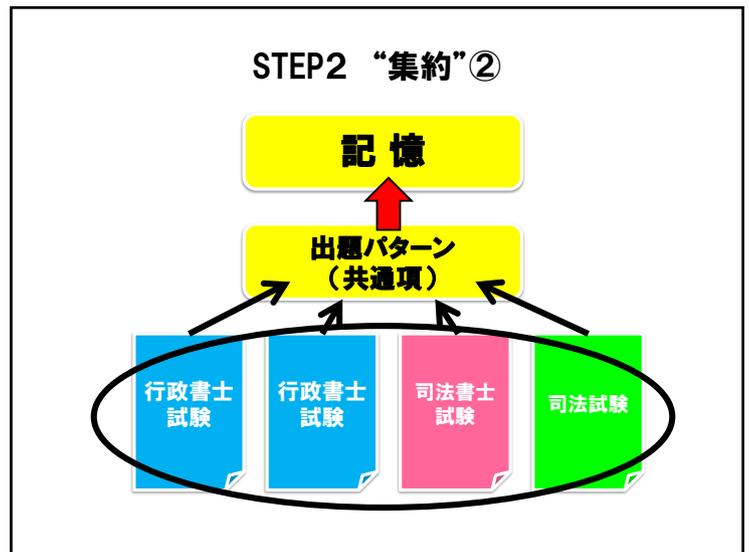
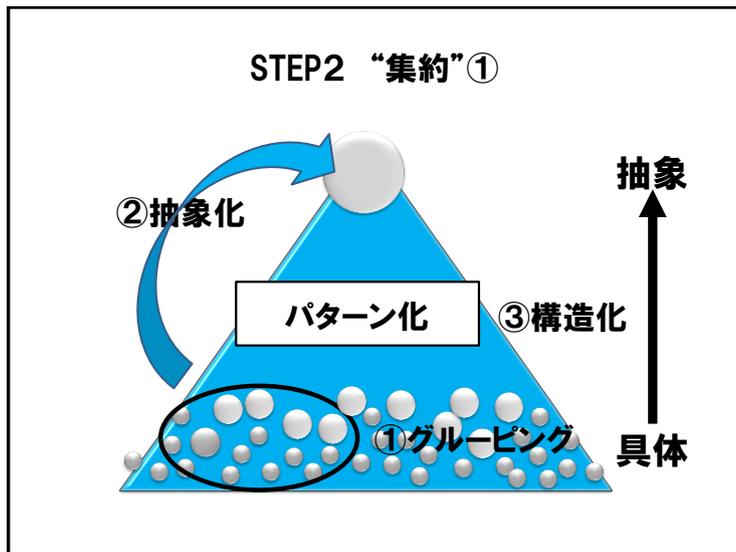
STEP3 “理解”⑦

行政法		民法
19問中12問	Aランク	9問中6問
19問中4問	Bランク	9問中2問
19問中3問	Cランク	9問中1問
個数0 組合せ4	出題形式	個数0 組合せ3
19問中7問	判例問題	9問中8問

STEP1 “理解”⑧

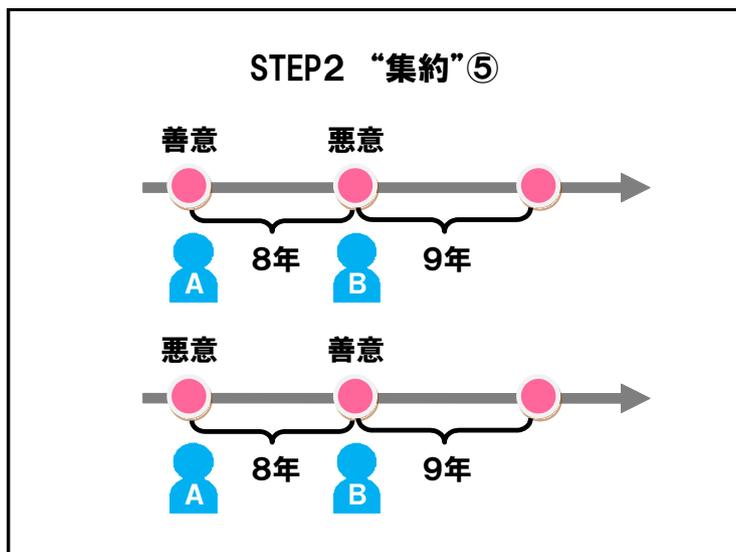
『山田先生の講座で使用したサクハシこと「行政法」は、平易な文体で書かれていて、法律初学者でも十分理解できる基本書でしたので、私はこれを基本書というよりは、物語を読む感覚で、何度も読み込むことができました。(読書感覚ですから、章が進むにつれ展開と表現に感動すら覚えました。)』
 『今までは、一冊にまとまった簡単な要点しか書いていない本で勉強をしていましたので、ほとんどが暗記ばかりでした。それが、基本書を使って勉強することによって、ストーリーがあることに気付き、そのストーリーの情景の絵を見たような、音楽を聴いたようなイメージが浮かんできました。ただ一辺倒に暗記ばかりしていた勉強から基本書に変えたことで、理解を得ることができました。』





STEP2 “集約”④

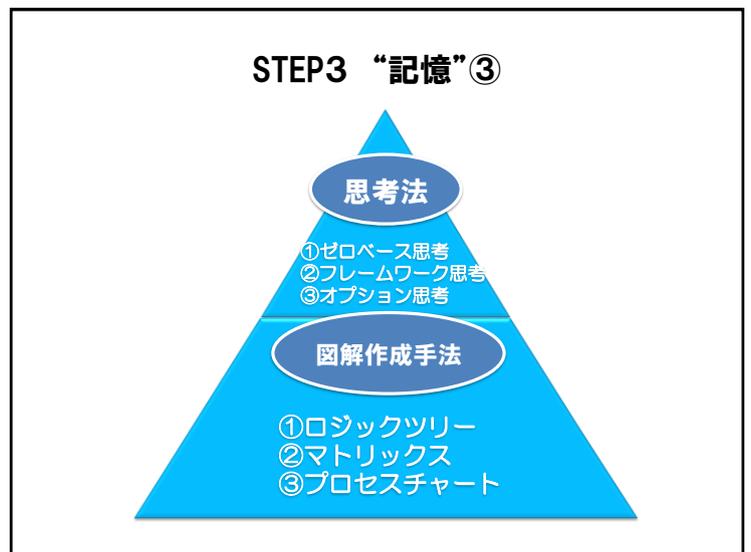
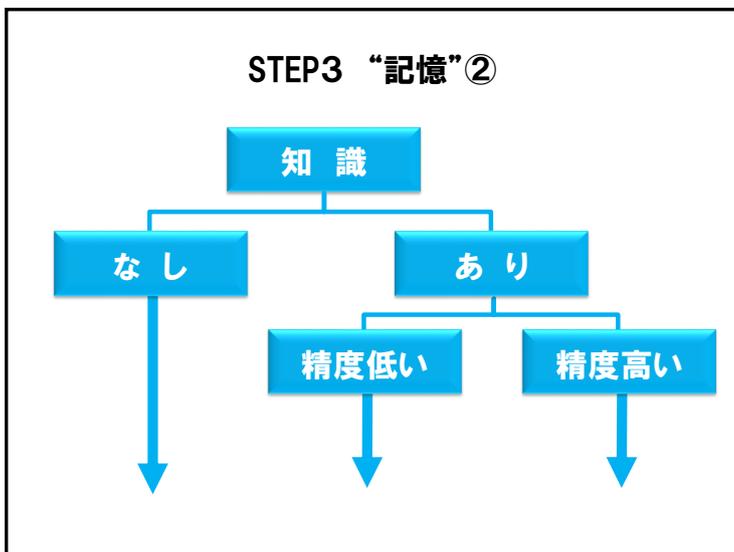
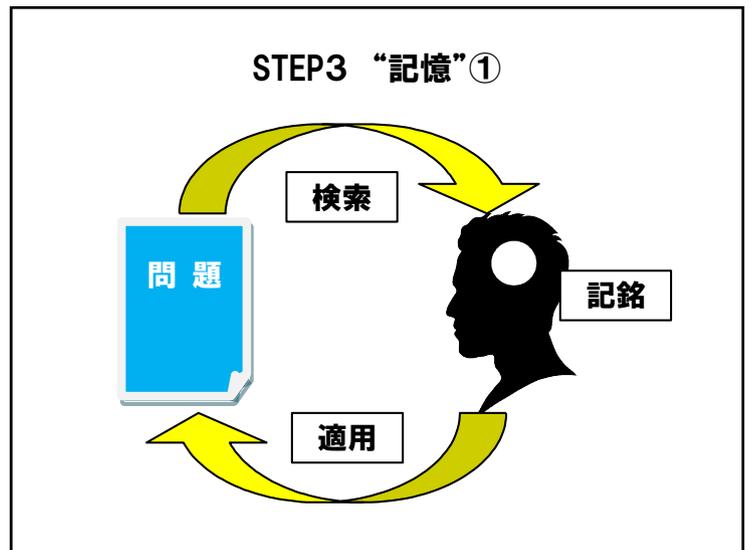
	共有	合有	総有
持分	○	△ (潜在的)	×
持分の処分権	○	×	×
分割請求権	○	△ 清算前は分割 請求権なし	×
具体例	民法249条	組合財産	入会財産 権利能力なき 社団の財産



STEP2 “集約”⑥

先生から習った勉強法は、得点源でもある民法と行政法を攻略することです。習得に時間を要する民法をマスターするとその後の勉強展開が楽になり、行政法等に集中出来ます。先生は最後には民法を17のパターンにまで集約してくれます。本試験には、この17のパターンだけ持参しました。

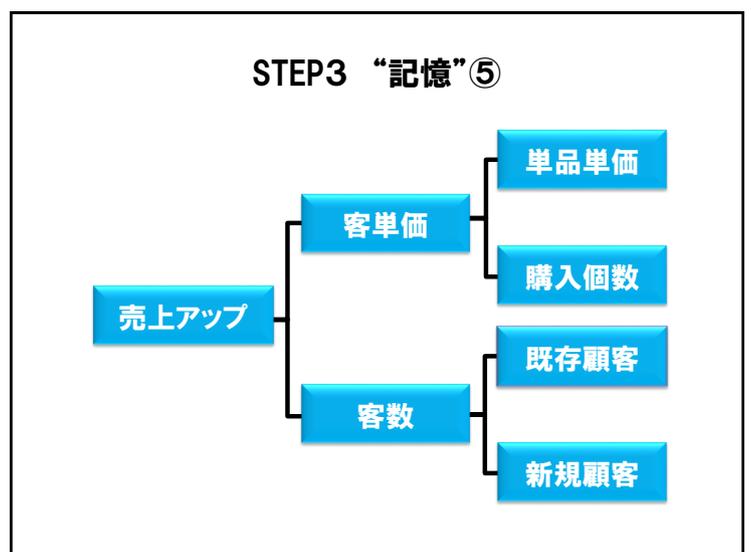
また、「一番過去問を解く量が少ない時に合格する」という神話は本当です。統計的に出る問題を集約して体系的に理解するから多種大量の問題を解く必要がないのです。更に、あるテーマ間(無権代理と他人物売買等)、そして他の科目間(憲法と般教等)と関連付けられ、覚える量は極めて少なく済みます。これが「知識と知識のつながり」です。

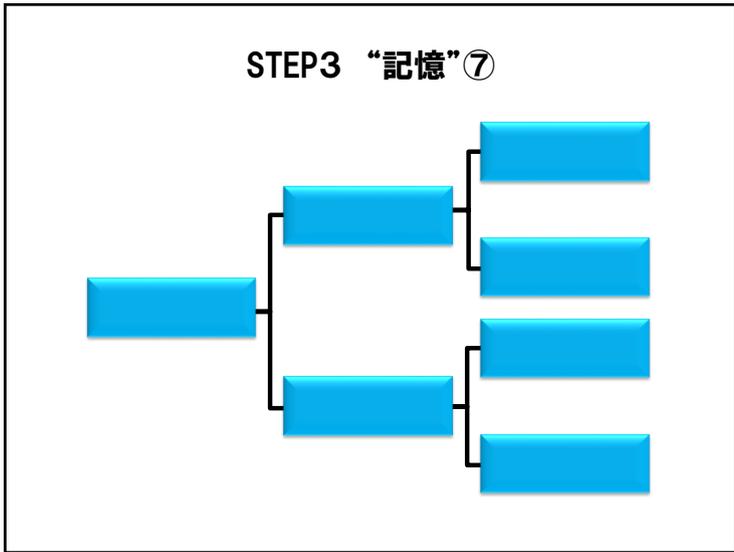
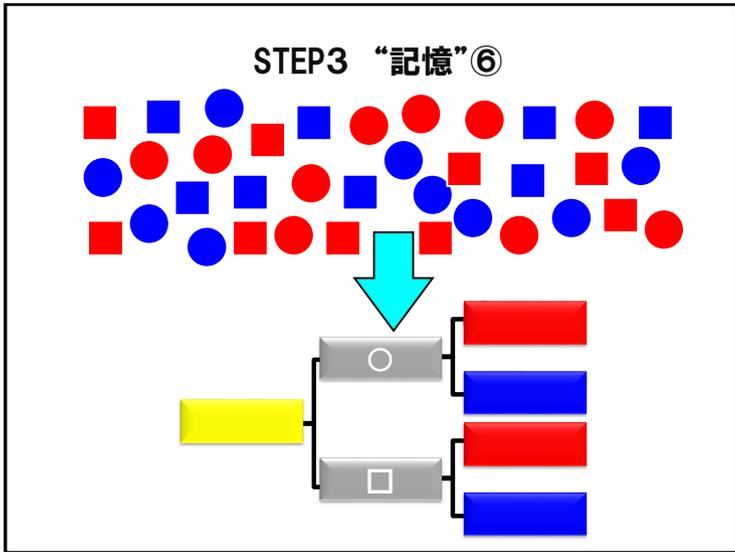


STEP3 記憶④

フレームワーク思考とは、物事を理解しやすく、また、説明しやすくするために、対象となる課題につき、全体の枠組みを使用して、その中で様々な事項・要素を考え出していくこと。

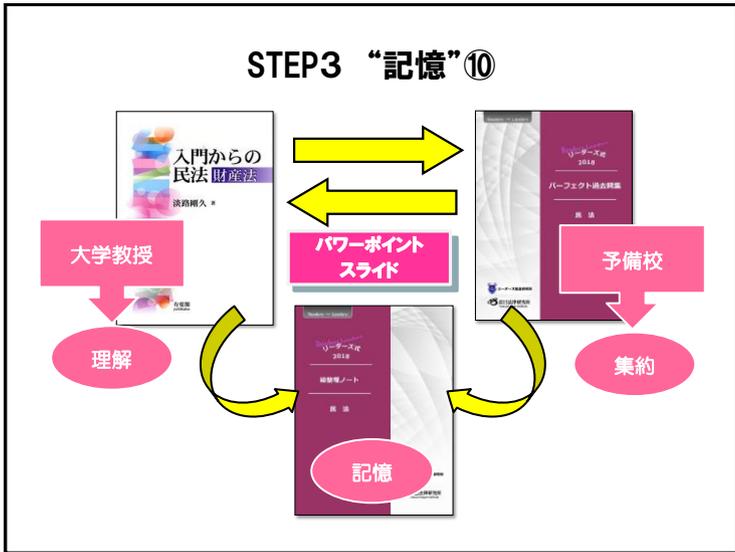
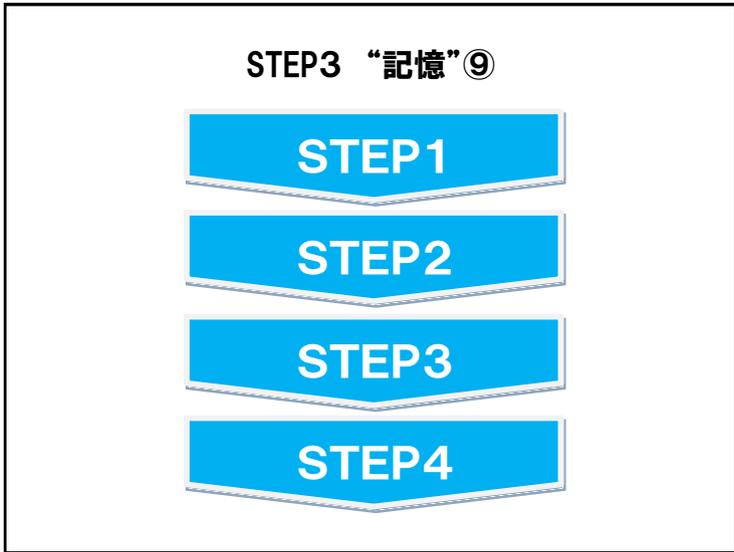
思考のプラットフォーム 思考の切り口・視点





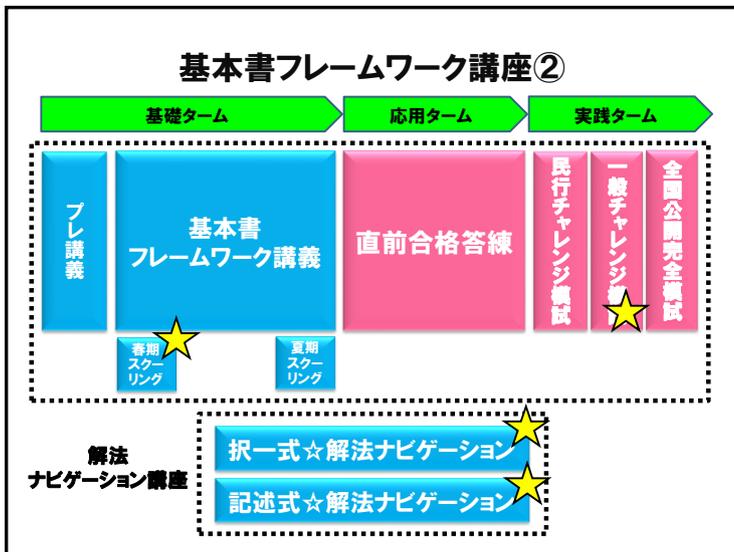
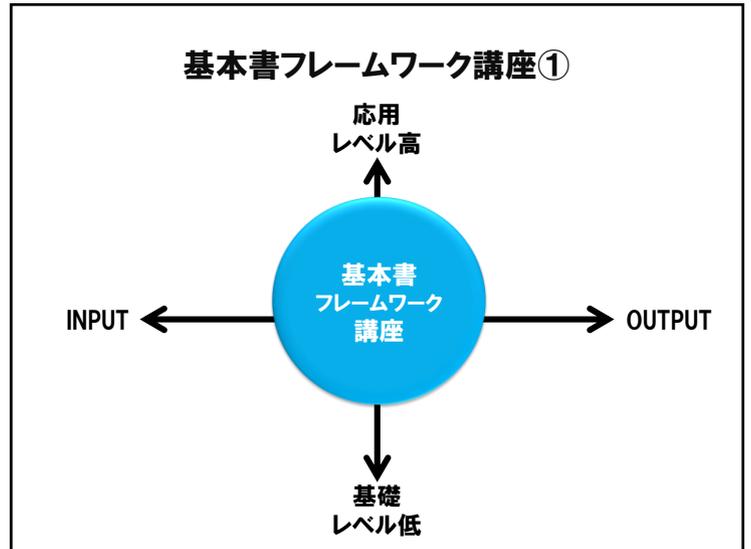
STEP3 “記憶”⑧

	A	B
甲		
乙		



STEP3 “記憶”⑪

山田先生の講座は、テキストに書いてある事は基本的に読みません。抽象と具体、演繹と帰納を駆使し、複雑に見える法律を体系的に単純化し、分かりやすく説明していただけます。次に、物事を単純化する方法論を講義の中で、教えてくださいます。ロジックツリーを使い、体系的に理解する事を繰り返し頭の中に叩き込まれます。多様な法律を理解するときに、単純化して体系的に理解するという作業は、試験勉強でも実務でも一緒だという事を、実務家になった今、強く実感しています。実務家になった後も法律以外の所で生きてくる部分がある講座は、山田先生の講座だけではないかと思うくらい、他の講座とは一線を画していると思います。他にも、学習ツールや、テキストの選定など、差別化されている点を上げたらきりがありませんが、山田先生の講義全体を一言で言えば、「ワクワクする講座」「また受けたい講座」なのです。



- 基本書フレームワーク講座③**
- 1 インプット→アウトプット同時並行型講義
 - ☞ 出題パターン・解法パターンを伝授
 - 2 「理解」&「記憶」Wテキスト制
 - ☞ 基本書+総整理ノート
 - 3 ビジネスの世界でも役立つ思考法
 - ☞ ロジカルシンキング

基本書フレームワーク講座④

2017年対策・基本書フレームワーク講座 受講者の声

●講師について

- ・毎回、これだけは伝えたいという思いが受講生にも伝わる講義でした。
- ・業界の雄、山田講師は安定感のある講義が魅力です。情報の量、知識の広さと深さ、声の大きさや抑揚のつけ方など全てが完璧だと思います。
- ・フレームワーク思考、パターン化など様々な方法論を常に研究されている姿勢はさすがですね。

●講義について

- ・業界唯一の基本書を使用した講義。一人では難しかった基本書が理解でき、合格後の実務にも役立つ講義だと思います。
- ・合格者でも聴きたくなくなる講義という噂は本当でした。

・パワーポイントを使用されているので、イメージしやすいです。

・今までの知識がいかに浅いかを考えさせられると思います。内容が深いです。判例・条文を深く勉強していきたいと思えます。

・民法の全体像の把握に役立ちました。

・制度趣旨や出題者(大学教授)の聞きたいツボも説明していただき、条文やテキストの読み方も変わってきました。

●テキストについて

- ・図が豊富にあってわかりやすい。
- ・わかりやすく、それでいて信頼ができる総整理ノートでこれから復習していくと思います。
- ・定評ある大学教授の基本書を使うので安心です。
- ・過去問集には他資格の問題まで含まれていて驚きました。

基本書フレームワーク講座⑤

プレ講義 (再受験生のための得点力養成講義)	講座説明会 (再受験生のための合格戦略)
【第1弾】 東京本校 LIVE 12/2 (土) 14:00 ~ 16:00 Web配信 12/7 ~ 図解で解く！ 再受験生のための得点力養成講義☆民法 (上)	【第1弾】 東京本校 LIVE 12/2 (土) 16:00 ~ 17:00 Web配信 12/7 ~ 再受験生のための合格戦略 vol. 1 ~基本書フレームワーク講座の「フレームワーク」と「ツボ」~
【第2弾】 東京本校 LIVE 12/16 (土) 14:00 ~ 16:00 Web配信 12/21 ~ 図解で解く！ 再受験生のための得点力養成講義☆民法 (下)	【第2弾】 東京本校 LIVE 12/16 (土) 16:00 ~ 17:00 Web配信 12/21 ~ 再受験生のための合格戦略 vol. 2 ~モチベーションを高めるための「アタマ」と「ココロ」の法則~
【第3弾】 東京本校 LIVE 1/13 (土) 14:00 ~ 16:00 Web配信 1/18 ~ 図解で解く！ 再受験生のための得点力養成講義☆行政法 (上)	【第3弾】 東京本校 LIVE 1/13 (土) 16:00 ~ 17:00 Web配信 1/18 ~ 再受験生のための合格戦略 vol. 3 ~時間のない社会人のための過去問のトリセツ~
【第4弾】 東京本校 LIVE 1/20 (土) 14:00 ~ 16:00 Web配信 1/25 ~ 図解で解く！ 再受験生のための得点力養成講義☆行政法 (下)	【第4弾】 東京本校 LIVE 1/20 (土) 16:00 ~ 17:00 Web配信 1/25 ~ 再受験生のための合格戦略 vol. 4 ~「記憶」から逆算した合理的学習法とは~